

京都府ドッジボール協会
会員各位 様

<協会ステップ設定とチームの活動について>

京都協会は、現時点のステップを2とし各チームの活動範囲を「京都府内とするもの」としています。これはあくまでも「選手の感染リスク」を考慮しての京都協会としての基準です。

京都協会は、「エンジョイドッジボール」「京都オープン」「麒麟カップ」の3企画の実践を通じて「安全を第1に配慮した」大会運営を模索し一定の成果を見出してきました。

ここには、京都協会のチームの皆様が安全管理への全面的な協力があればこそそのものです。

協会は、2月21日の「春の全国大会京都予選会」を実現すべく活動をしています。

各チームにおかれましても、今まで培ってきました安全対策を更に強化する中での活動においては、協会の安全基準は、チームを縛り付けるものではありません。

つまり、安全に引き続き配慮して練習試合や大会への参加は、監督の判断・責任の下行ってください。

(若干の質問がありましたので、再確認させていただきました。)